

# 『住んでみたいまち、住み続けたいまち、ときめきの皆野』 第5次皆野町総合振興計画を策定！

総合振興計画とは長期的な展望に基づいて、めざすべき町の将来像を示し、その実現に向けて各行政分野で取り組むべき施策を体系的にまとめたもので、町政運営の最も基本となる計画です。町では、これまで第4次総合振興計画によるまちづくりを進めてきましたが、平成28年度で計画期間が終了することから、第5次総合振興計画を策定しました。

**計画期間：平成29年度～平成38年度（10年間）**

## まちづくりの基本理念

町民と行政が相互に信頼し、協力することにより、多くの町民が共感できるまちづくりに取り組むため、「ひと」・「暮らし」・「文化」を基本理念とします。

## 皆野町の将来像

「住んでみたいまち、住み続けたいまち、ときめきの皆野」

夢と希望と笑顔あふれる、ときめきの皆野町を創造していくなかで、新たに皆野町を「住んでみたいまち」として選ばれる町に、また、今住んでいる町民がこれからも永く「住み続けたいまち」となることをめざすものです。

## まちづくりの主要目標

- I 楽しく子育てと元気で長生きができるまち【健康・福祉の推進】
- II 豊かな心と多彩な文化を育むまち【教育・文化の向上】
- III 豊かな自然と産業が息づくまち【環境保全・産業振興】
- IV 安全で快適な生活が実感できるまち【生活基盤の整備】
- V 笑顔が行き交う共助と自立のまち【コミュニティの推進、行政基盤の強化】



**将来人口：2060年の皆野町の総人口 8,000人程度**

皆野町人口ビジョンによる将来人口の実現をめざします。

## 策定経過

計画の策定にあたっては、町民アンケート調査、企業・団体アンケート調査を実施し、その結果を踏まえて原案を作成しました。その原案を、議会・学識経験者・住民代表の21名の委員で組織する皆野町総合振興計画審議会で審議していただき、その後、町議会3月定例会で議決され策定しました。